9 主な施設整備計画と概算事業費

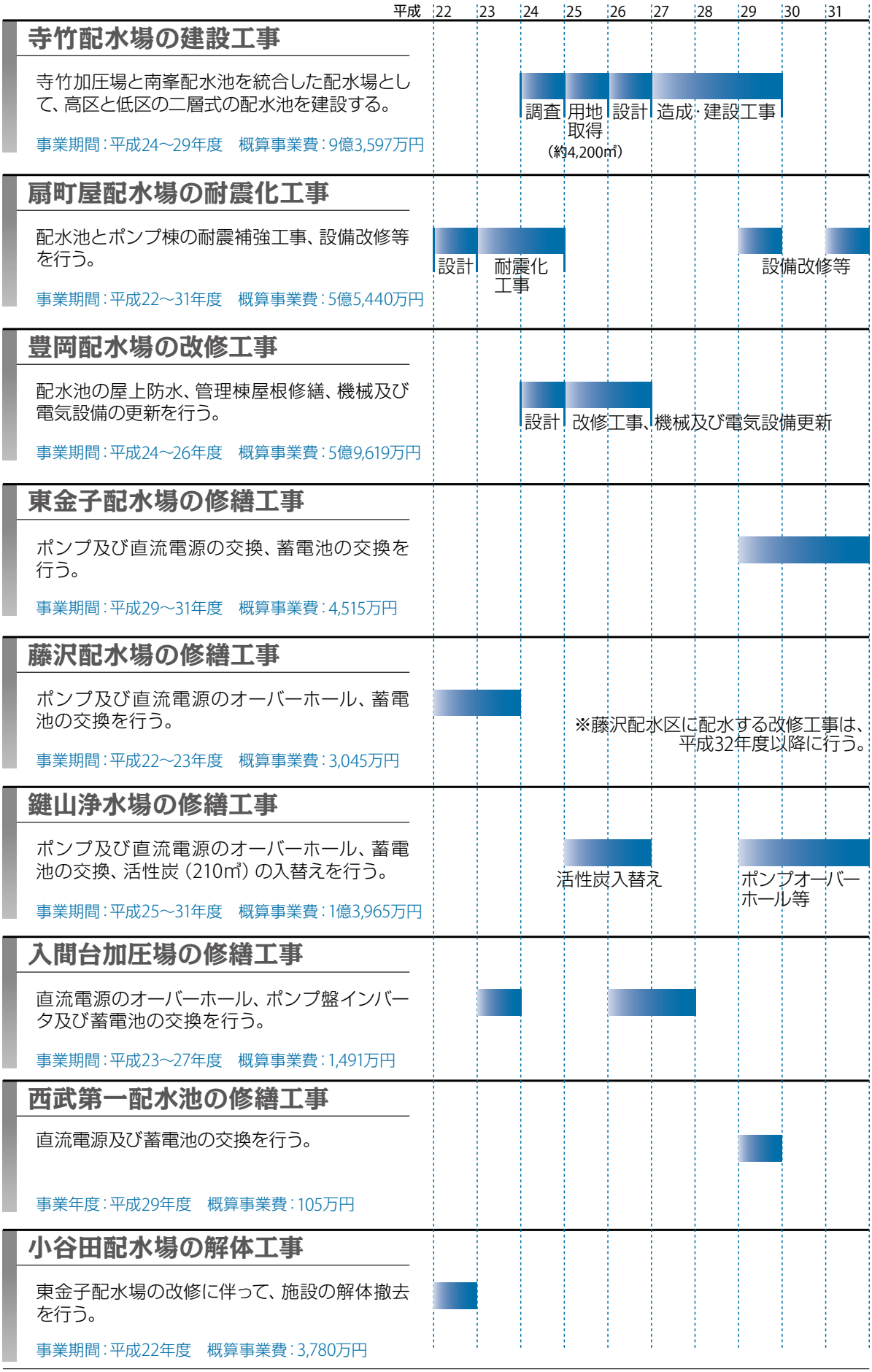
平成22年度から平成31年度までに予定する主な施設整備計画は、以下のとおりです。これらの施設整備にかかる概算事業費は、配水場等施設整備費23億5,557万円と管路整備費10億590万円の33億6,147万円を見込んでいます。

(1) 配水場等施設整備

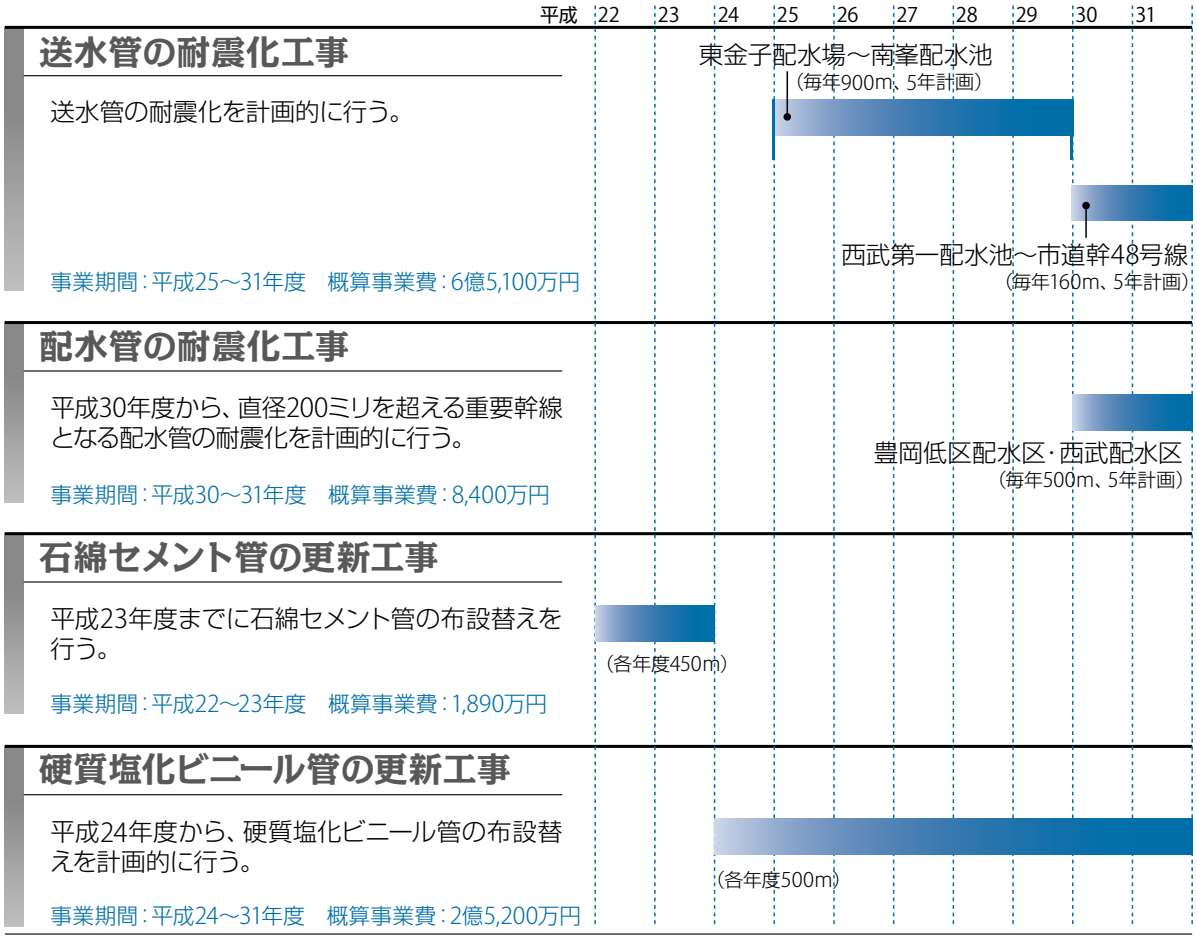
更新事業として寺竹配水場建設工事を、保全事業として扇町屋配水場耐震化等工事、豊岡配水場改修工事をはじめ、東金子配水場、藤沢配水場、入間台加圧場及び西武第一配水池の修繕工事を、また、解体事業として小谷田配水場の解体工事を予定しています。

東金子配水場改修工事

配水管取替状況


平成 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
寺竹配水場の建設工事
寺竹加圧場と南峯配水池を統合した配水場として、高区と低区の二層式の配水池を建設する。
事業期間：平成24～29年度　概算事業費：9億3,597万円
調査
用地取得（約4,200㎡）
設計
造成・建設工事
扇町屋配水場の耐震化工事
配水池とポンプ棟の耐震補強工事、設備改修等を行う。
事業期間：平成22～31年度　概算事業費：5億5,440万円
設計
耐震化工事
設備改修等
豊岡配水場の改修工事
配水池の屋上防水、管理棟屋根修繕、機械及び電気設備の更新を行う。
事業期間：平成24～26年度　概算事業費：5億9,619万円
設計
改修工事、機械及び電気設備更新
東金子配水場の修繕工事
ポンプ及び直流電源の交換、蓄電池の交換を行う。
事業期間：平成29～31年度　概算事業費：4,515万円
藤沢配水場の修繕工事
ポンプ及び直流電源のオーバーホール、蓄電池の交換を行う。
事業期間：平成22～23年度　概算事業費：3,045万円
※藤沢配水区に配水する改修工事は、平成32年度以降に行う。
鍵山浄水場の修繕工事
ポンプ及び直流電源のオーバーホール、蓄電池の交換、活性炭（210㎥）の入替えを行う。
事業期間：平成25～31年度　概算事業費：1億3,965万円
活性炭入替え
ポンプオーバーホール等
入間台加圧場の修繕工事
直流電源のオーバーホール、ポンプ盤インバータ及び蓄電池の交換を行う。
事業期間：平成23～27年度　概算事業費：1,491万円
西武第一配水池の修繕工事
直流電源及び蓄電池の交換を行う。
事業年度：平成29年度　概算事業費：105万円
小谷田配水場の解体工事
東金子配水場の改修に伴って、施設の解体撤去を行う。
事業期間：平成22年度　概算事業費：3,780万円

(2) 管路整備

管路の整備については、送水管の耐震化工事を平成25年度から5年計画で東金子配水場から南峯配水池間を、その後、平成30年度から5年計画で西武第一配水池から市道幹48号線間を実施し、配水管の耐震化工事については、直径200ミリを超える重要幹線を平成30年度から予定しています。

また、老朽管の更新については、石綿セメント管の布設替えを平成23年度までに終了し、平成24年度から硬質塩化ビニール管の布設替えを計画的に進めていきます。これらの管路整備についての概要は、以下のとおりです。